

## 大山隠岐国立公園ステップアッププログラム 2025 に基づく取組の進捗評価

## 1. 目標に向けた進捗状況

## 進捗状況の概要：

目標 I 「自然と文化を活かした上質な観光を提供し、大山隠岐国立公園ならではの魅力を極める」

- ・ 利用者満足度について、日本人は 66%後半から 70%後半で推移した。2022 年以外は全国の調査対象国立公園の平均（以下、「全体平均」）よりも、やや高かった。外国人利用者満足度は 58%から 85%まで幅があり、全体平均よりやや高い年と顕著に低い年があった。
- ・ 公園訪問中の一人当たり消費額について、日本人は 2025 年に 50,156 円であり、全体平均の 50,718 円と同程度の水準であった。外国人の消費額については、2025 年に 57,440 円であり、全体平均の 82,166 円よりも低かった。
- ・ 平均泊数について、日本人は 1.2 から 1.6 泊だった。全体平均は 1.6 泊から 2.2 泊であり、大山隠岐国立公園は全体よりも低い値であった（期間中、調査方法に変更あり）。外国人は 2.7 から 2.8 泊であり、全体平均の 2.6 泊から 3.0 泊と同程度かやや低かった。
- ・ リピーター率について、日本人は 67%から 71%程度で、全体平均よりも高い値で推移した。外国人 26%から 64%程度の値で推移しており、全体平均よりも高かった。

目標 II 「新型コロナウイルス感染症による影響前の水準まで国内外からの利用者数を回復させる」

- ・ 大山隠岐国立公園関係市町村の延べ宿泊者数は 2024 年に日本人が約 330 万人、外国人が約 10 万人となった。いずれも、新型コロナウイルス感染症の影響以後順調に回復しているが、影響前の水準（2019 年時点：それぞれ約 380 万人、約 15 万人）には達しなかった。
- ・ クルーズ船等の利用者数（クルーズ船利用者のうち大山隠岐国立公園内に行く人の推計値）は、2024 年に 2,410 人と推計され新型コロナウイルス感染症の影響以後回復傾向がみられるが、影響前の水準（2019 年時点：4,445 人）には達しなかった。

<目標達成状況の詳細>

目標 I 「自然と文化を活かした上質な観光を提供し、大山隠岐国立公園ならではの魅力を極める」の各指標について、推移は以下の通りである。

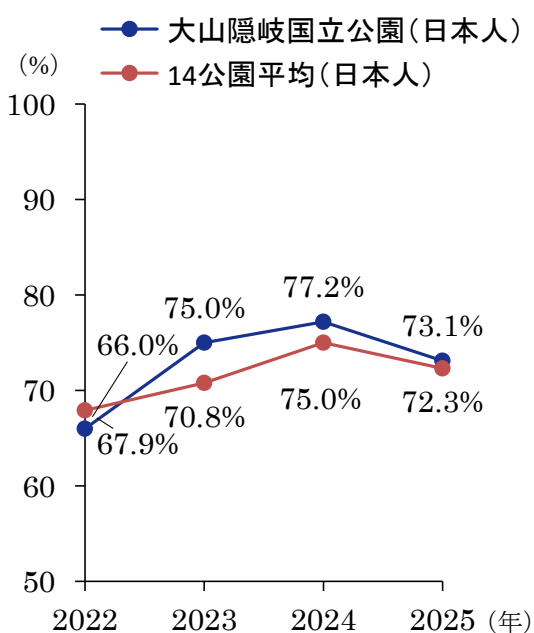
■ 利用者満足度、一人あたり消費額、一人あたり滞在日数、リピーター率

指標		2020	2021	2022	2023	2024	2025	備考
利用者満足度 7段階評価における 7-5の選択率(%)	日本人	-	-	66.0	75.0	77.2	73.1	
	外国人	-	-	-	84.9	58.3	80.0	
公園訪問中の 一人あたり消費額 (円/人)	日本人	-	-	25,452	19,016	39,354	50,156	2022年・2023年は自由記述式で調査。2024年以降は選択肢形式で調査
	外国人	-	-	-	61,944	174,792	57,440	対象期間中に調査形式が変更されているため経年比較はできない
一人あたり滞在日数 公園訪問時の平均泊数 (泊)	日本人	-	-	1.6	1.3	1.2	1.3	2022年、2023年は自由記述形式、2024年、2025年は選択肢形式
	外国人	-	-	-	0.3	3.0	2.6	2023年は2024年、2025年と設問内容が異なっている
リピーター率 (%)	日本人	-	-	71.2	66.5	70.6	66.9	
	外国人	-	-	-	25.9	63.9	42.9	

※日本人旅行者については、全国の国立公園訪問者を対象としたwebモニターアンケート調査により実施。外国人旅行者については、アジアおよび欧米豪の訪日経験者を対象としたwebモニター型アンケート調査により実施。数値は第20回国立公園満喫プロジェクト有識者会議資料から引用。

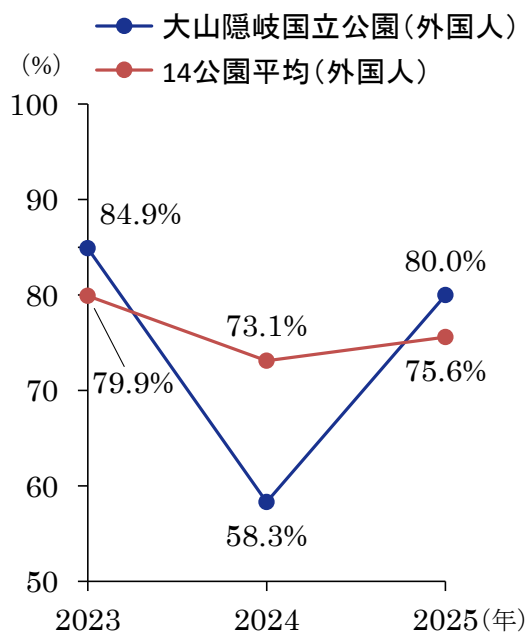
※各年セルのうち“-”は、調査の未実施等により当該年のデータが得られないことを示す。

利用者満足度 (日本人)



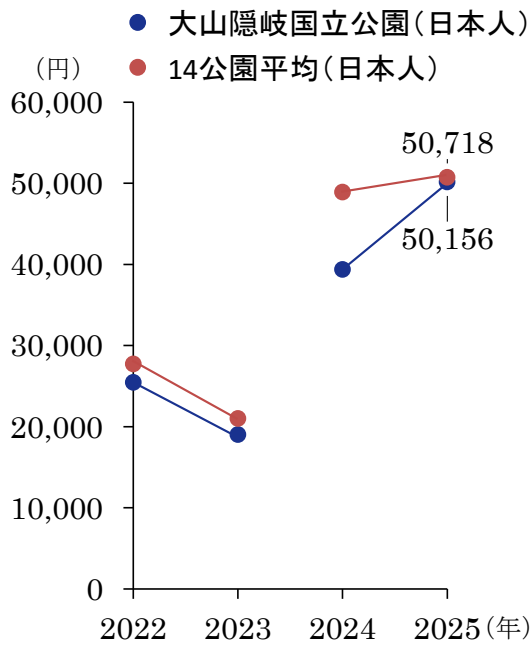
※2022年以降調査様式を変更

利用者満足度 (外国人)



※2023年以降調査様式を変更

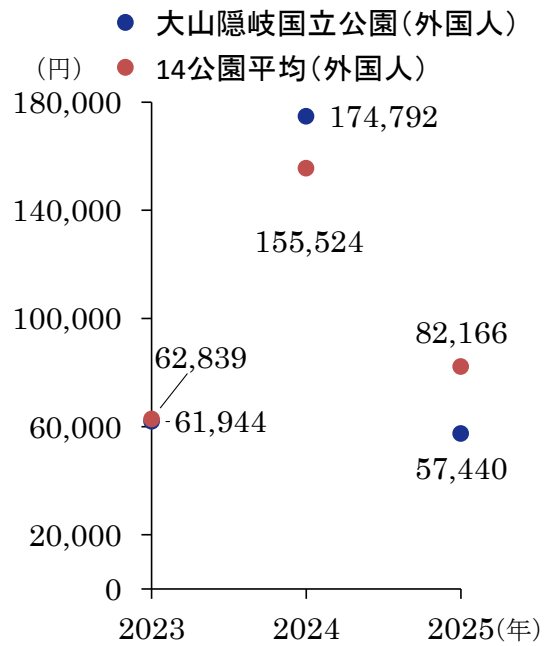
### 訪問中の支出額（日本人）



2022年・2023年は自由記述式で調査。  
2024年以降は選択肢形式で調査

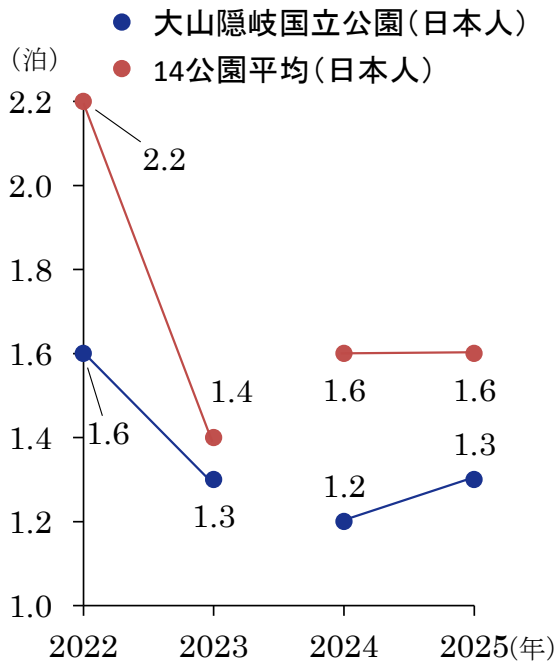
出典：2025年国内外利用者に対するアンケート調査結果について

### 訪問中の支出額（外国人）



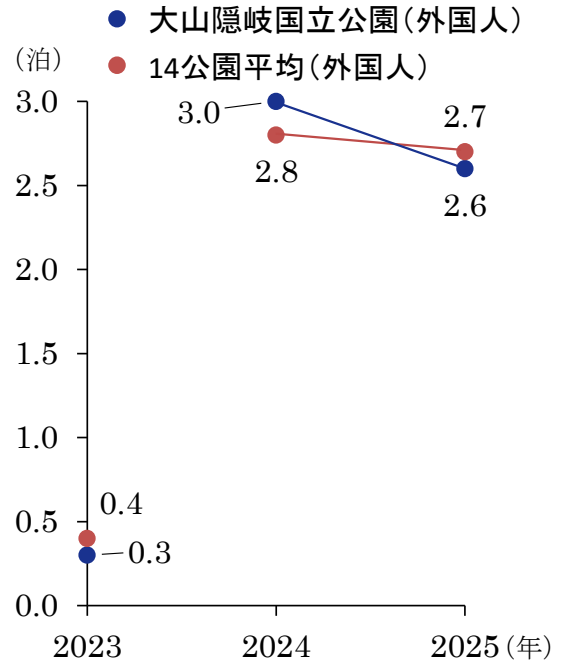
※対象期間中に調査形式が変更されているため経年比較はできない

### 平均泊数（日本人）



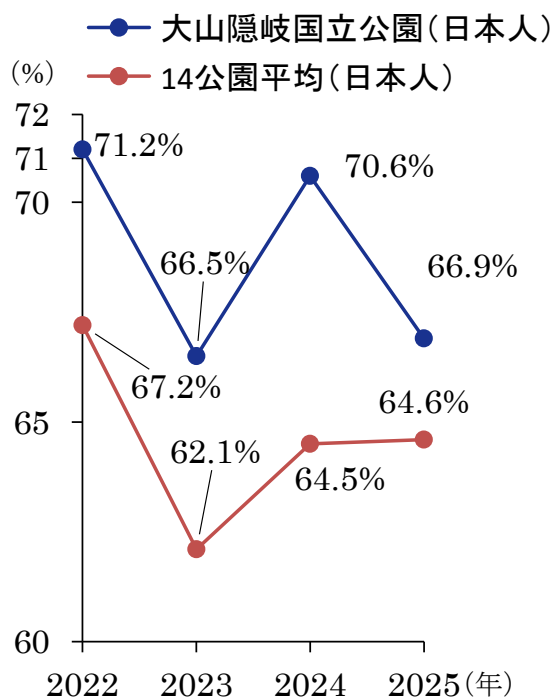
※2022年、2023年は自由記述形式、  
2024年、2025年は選択肢形式での比較

### 平均泊数（外国人）

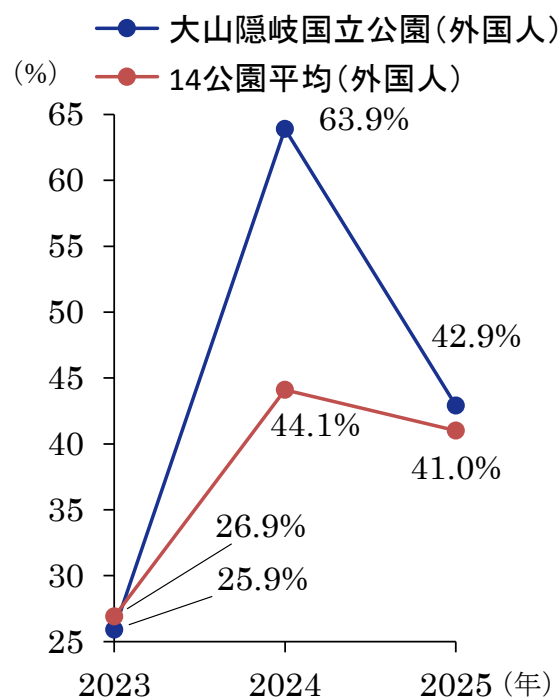


※2023年は2024年、2025年と  
設問内容が異なる

### リピーター率（日本人）



### リピーター率（外国人）



出典：2025年国内外利用者に対するアンケート調査結果について

### ■ ツアー提供数

隠岐を除く全てのエリアで休止されたツアーがあり、全体的に昨年度から減少した。

エリア	大山蒜山 三徳山	隠岐	島根半島 東部	島根半島 西部	三瓶山	合計	備考
2021年度 / 令和3年度	22	9	6	10	3	50	2022年01月時点
2022年度 / 令和4年度	23	9	6	12	3	53	2023年03月時点
2023年度 / 令和5年度	23	9	6	12	3	53	2024年03月時点
2024年度 / 令和6年度	23	9	6	12	3	53	2025年03月時点
2025年度 / 令和7年度	21	9	3	8	2	43	2026年03月時点

※各地域からの報告に基づいて整理。

目標 II 「新型コロナウイルス感染症による影響前の水準まで国内外からの利用者数を回復させる」の各指標について、2015年から2024年までの推計値は以下のとおりである。

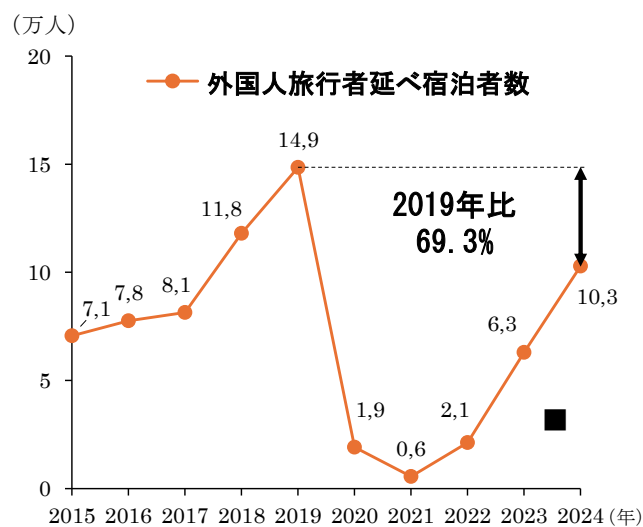
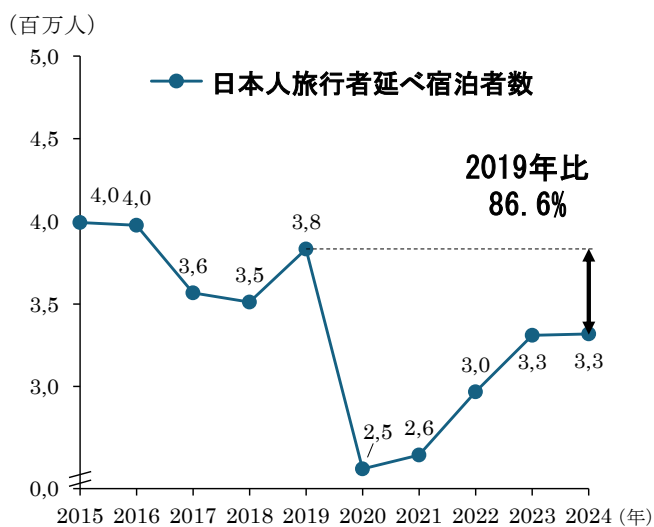
■ 日本人旅行者延べ宿泊者数<sup>※1</sup>

暦年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
推計値(人)	3,992,567	3,975,700	3,566,952	3,510,633	3,832,673	2,501,827	2,584,947	2,967,541	3,310,728	3,318,143
前年比(%)	-	99.6	89.7	98.4	109.2	65.3	103.3	114.8	103.1	100.2
2019年比(%)	-	-	-	-	-	65.3	67.4	77.4	86.4	86.6

■ 外国人旅行者延べ宿泊者数<sup>※1</sup>

暦年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
推計値(人)	70,707	77,619	81,444	118,069	148,546	19,141	5,562	21,227	63,005	102,921
前年比(%)	-	109.8	104.9	145.0	125.8	12.9	29.1	381.6	296.8	163.4
2019年比(%)	-	-	-	-	-	12.9	3.7	14.3	42.4	69.3

※1 観光庁が実施する「宿泊旅行統計調査」の結果のうち、大山隠岐国立公園の区域が含まれる市町村内の宿泊施設に宿泊した旅行者の延べ宿泊者数を算出したもの。令和2年度から令和6年度、環境省本省『「国立公園満喫プロジェクト」推進業務』による推計結果から引用。



クルーズ船等の利用者数<sup>※2</sup>

暦年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
推計値(人)	215	3,670	2,300	3,556	4,445	0	32	96	2,080	1,680	2,410
前年比(%)	-	1,707.0	62.7	154.6	125.0	0.0	-	300.0	2,166.7	80.8	143.5
2019年比(%)	-	-	-	-	-	0	0.7	2.2	46.8	37.8	54.2

※2 境港に寄港したクルーズ船等の利用者のうち、大山隠岐国立公園内に行くツアーの参加者数等から推計したもの。

前年の推計値が0の場合、前年比(%)は“-”を表示。

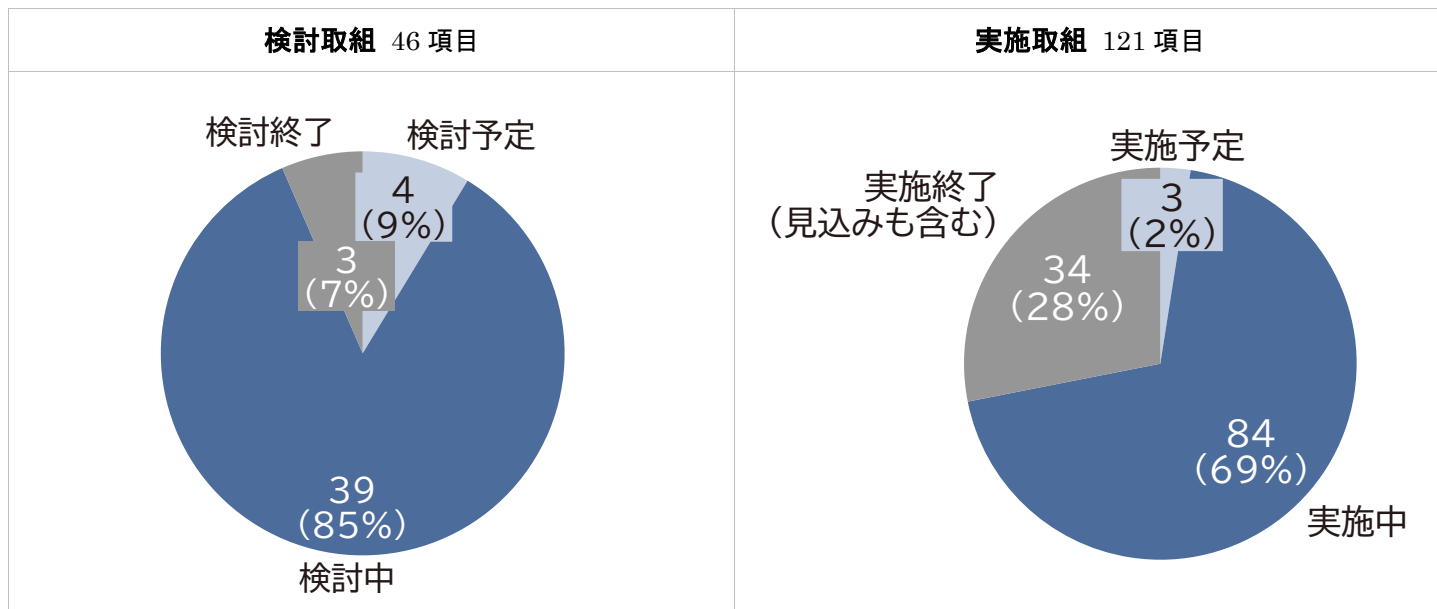
## 2. 取組の実施状況

2025年度（令和7年度）における取組の進捗状況は、以下のとおりである。

### 評価結果の概要：

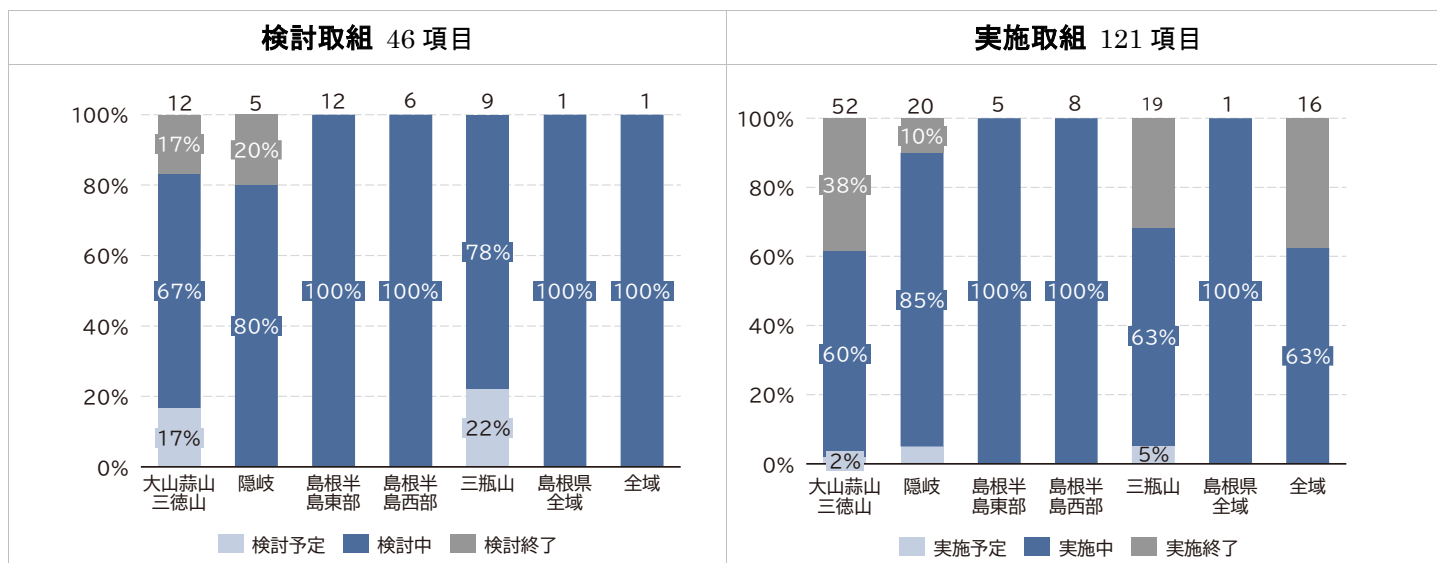
- 計画期間の5年目にあたる2025年度（令和7年度）は、計167項目の取組が推進された。  
 検討取組は46項目（検討予定4項目、検討中39項目、検討終了3項目）、実施取組は121項目（実施予定3項目、実施中84項目、実施終了・終了見込み34項目）であった。
- 167項目のうち、重点取組は65項目（うち検討取組16項目、実施取組49項目）であった。  
 重点取組の進捗段階は、今年度末時点で「取組予定」が2項目（3.1%）、「取組中」が47項目（72.3%）、「取組終了」が16項目（24.6%）であった。167項目全体の状況と同程度であり、着実な進捗がみられた。

### 公園全体（全地域）における取組の達成状況



※ 年度内に検討から実施に移行した取組は、実施取組として集計

### 取組全体のうち、各地域で実施・検討する取組の達成状況



【参考】 進捗評価の位置づけと評価の方法

SUP2025 では 4.1 (2) 目標の達成状況に係る評価として、「2.3 に掲げる目標の達成状況について、2.5 に記載する指標を用いて評価を行う。評価は原則として毎年度実施する」こととしている。それぞれの目標に対応する指標、ならびに検証の方法は、下表に示すとおりである。

**目標Ⅰ：自然と文化を活かした上質な観光を提供し、大山隠岐国立公園ならではの魅力を極める**

対応する指標	検証方法	実施単位
利用者満足度	国立公園満喫プロジェクトの一環として、環境省で実施する全国的な調査の結果のうち、大山隠岐国立公園に係る結果を用いる。必要に応じて補完調査を行う。	公園全域
一人あたり消費額		
一人あたり滞在日数		
リピーター率		
ツアー提供数	事業者の協力を得て、大山隠岐国立公園及びその周辺地域で実施されているツアーについて調査し、把握する。	各地域

**目標Ⅱ：新型コロナウイルス感染症による影響前の水準まで国内外からの利用者数を回復させる**

対応する指標	目標値 (2019年推計値)	検証方法	実施単位
日本人旅行者 延べ宿泊者数	3,832,673 人	観光庁が実施する「宿泊旅行統計調査」の結果のうち、大山隠岐国立公園の区域が含まれる市町村内の宿泊施設に宿泊した旅行者の延べ宿泊者数を算出する。	公園全域
外国人旅行者 延べ宿泊者数	148,546 人		
クルーズ船等の 利用者数	4,445 人	境港に寄港したクルーズ船等の利用者のうち、大山隠岐国立公園内に行くツアーの参加者数等から推計する。	

なお、「ツアー提供数」および「クルーズ船等の利用者数」以外の指標は、環境省が実施する全国的な調査により把握される。このうち指標「利用者満足度」から「リピーター率」については、新型コロナウイルス感染症による関連調査の中止により、2019 年度以前と同じ調査手法に基づくデータが得られていない。これらの指標について、2019 年度以前の値と 2020 年度以降の値を直接比較することはできない。

また、SUP2025 では 4.1 (1) 取組の実施状況の評価として、「別紙 1 に掲げる取組の進捗状況について毎年度整理するとともに、成果や課題について共有・検討する」こととしている。

取組には「検討」を行う取組と、「実施」する取組、2 つの種別がある。また取組の進捗は、下表の選択肢から 1 つを選択する。本資料では、取組の種別と進捗の組合せにより、全体の進捗状況の評価する。

進捗状況	
取組予定	実施または検討を行う予定
取組中	実施または検討を行っており、かつ来年度も継続予定
終了見込み	実施または検討を行っており、かつ年度内に終了予定
終了	実施または検討が既に終了している（当年度中に終了した取組を含む）